

# われら愛す

## 新国民歌

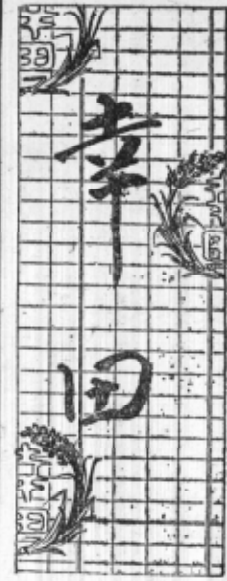


芳賀秀次郎詞

一、われら愛す  
胸せまるあつきおもいに  
この国を われら愛す  
しらぬ筑紫のうみべ  
みすずかる信濃のやまべ  
われら愛す 涙あふれて  
この国の空の青さよ  
この国の水の青さよ

二、われら歌う  
かなしみのふかければこそ  
この国の とおき青春  
詩ありき雲白かりき  
愛ありきひと直かりき  
われら歌う おさなごのごと  
この国のたかきロマンを  
この国のひとのまことを

三、われら進む  
かがやける明日を信じて  
たじろがず われら進む  
空にみつ平和の祈り  
地にひびく自由の響い  
われら進む かたこうでくみ  
日本のきよき未来よ  
かぐわしき夜明けの風よ



第47號

発行所  
愛知縣額田郡  
幸田町中央公民館  
印刷所  
岡崎活版所

### 「われら愛す」について

終戦後早くも八年、既に講和条約も締結され、新しい民主日本が独立致しましたことは、皆様と共に御同慶に堪えません。併し輝かしい再建途上にあるとはいへ、国の内外に相ついで起る難事を思うとき、真の平和日本を築き上げるには前途益々多難を予想されます。此の苦難を国民の盛り上げる力でのりきつて行く一助にもと、株式会社寿屋（取締役社長 島井信次郎氏）は、戦後いち早く、日の丸掲揚運動を展開されましたが今更に進んで、八千万同胞によつて朝夕、楽しく朗らかに、且力強く愛唱される私達の「新国民歌」を国民自らの力で創り出す意味で、広く募集されましたところ、実に全国から五万余の歌と三千余の曲が集まり権威ある審査員諸先生の御銜銜の結果、こゝに新国民歌「われら愛す」の歌曲が完成されました。誠に提唱者としての寿屋のお喜びは勿論、我等新生国民としても感激おく能わざるものがあります。

願くは、この歌が全国八千万同胞によつて高らかに愛唱される日の一日も早からんことを念願して、去る十二月二日愛知県公民館大会の節本館において果下の第一声をあげた次第であります。

### 小倉百人一首とかるた

今から七百二十九年前の四条天皇嘉禎元年五月二十七日に、藤原定家郷が、古の歌聖の有名な歌を年代順に天智天皇から順徳院に至る百人から一首宛選んで色紙にかき、京都の小倉山の別荘の障子に貼つたのが現在の小倉百人一首の初めである。

これをおかるたとして遊び始めたのは、遠く戦国時代に宮中や諸大名の大奥などで盛んに行われ、それが年中行事となり、元祿の頃広く一般庶民の間に拡がり四季を分たず遊んだ事は享保時代の文獻に示されているが、お正月の最大の団欒として各家庭で行われるようになったのは安政の頃からである。

「かるた」はポルトガル語でスペインから我が国に渡つて来た。これに小倉百人一首の歌を応用したのは風雅を好む我が国民性に基づくものといわねばなりません。又そこにはいいようのない美しい趣味が溢れており、あの高尚優雅な歌と声高々と詠み上げてとりあうかるた競技こそ日本人ならではの味わえない境地である。

かるた競技の王座は源平合戦とちらして、少し進んでくると個人競技となります。

# 麦踏みについて



昨年の稲作は天候に支配された型になつてしまつたが今年の麦も天気が悪かつた事にならない様にしてほしい。最近天候が嫌に暖いので麦も異状生育を致した様に見受けられる。それで新聞 ラジオ等が、麦踏みをして下さい。土入れをして下さい。

肥をひかえ目にして下さい。と叫んでいる事はそれをやらないと、結局は今年も天気が暖かつたと一口に片づけられて、自分の悪かつた事は知らないでしまふ事になる。それで時期的におそいかも知れないが、麦踏みについて一度考へて見ます。

麦踏みは古くから行われている麦特有の手入れで、麦株を頭から踏みつけて茎や葉を折曲げたり地面をかためたりする一風変わった作業で、その時は或程度発育をおさえてしまふが、後になつて色々の効果が現れてくる。

しかし土質の状態や発育の状態を考へずにやると、かえつて悪い結果を招く事もある。丁度子供をやたらに叱りつけたでは、先でかえつて悪い結果になるが、いたずらの様子や

子供の性質をよく知つて叱るべき時に叱つた効果のある様な叱り方をしなければ意味がない。麦踏みも同じで丁度よい時期に効果の上る様になければならない。それでどんな効果があるかと申しますと

- 一、寒さに耐える力をつける。今年年の様に麦を播いてから後の気温が温いと、麦はとかく徒長する。特に早く播いた場合とか移植麦に於てはよくのびる。こんな場合後で寒さにくると寒害を受け易い。それで寒い冬を越すためには、麦の体をたんれんし、寒さに耐える力を強めて寒害を受けない様にする事が必要で、この為に麦踏みは極めて役立ちます。
- 二、早立を防ぐ。今年年の様に冬暖いと、麦は分けつが少なくて徒長して、幼穂の異状発育や、麦株の早立が起る。この早立を防ぐのに麦踏みが必要。
- 三、分けつを増やす。有効分けつを多くする事は、麦作増収上大切な事で、この為に大切な作業である。
- 四、出穂をそろえる。幼穂の発育と、その後の出穂をできるだけそろ

えて、増収をねらう為にも一つの大切な作業である。広場の薄まきや疎植の場合には特に必要。

五、その他の地方によつては霜柱の問題、風と土の問題、水分等の事柄も大いに關係があるが、要は芽生えた麦が徒長せずに冬の寒さや乾燥や霜柱にもめげず丈夫に生育し分けつを多くし、將來りつばな穂を多く出す様に下地を作るのがそのねらいである。

しからばどの様にしてやつたらよいかで、一般に幸田町では冬が充分寒ければ、それ程の必要性もなかつた為にその作業も余り重要視されていなかつた。それで十月から十一月上中旬位に播種された麦は平年ならば年内に一度、以後一、二度行えば充分その目的は果されていたが、本年は特に暖かくて雨量が多いので特にその回数が多く必要になつて来ます。それで十一月下旬より十二月にかけて播種されたものは、その回数も減じ、遅れた麦はかえつて有害な場合があり得る。しかし本年はこれ等に対してもその生育状態を判断して徒長の感ある場合はやはり必要になつて来る。特に春播性の高い品種程今年徒長しているのので気を付ける必要がある。

それでは何時頃までこの作業を続けてよいかで、平年ならば二月上旬

に終るべきであるが、今年には異状温暖で、その上雨量が多いので、何時迄とは申せないが、とにかく真の寒さが来る迄続けないと徒長したり寒害を受け易くなる。それでこの作業を行う時期であるが、出来得る事なら土が乾いていて、茎葉に露霜がない事が望ましいが、今年ではこの様な事も充分考えられないから、時期々々その回数を追つて行く必要がある。

土入れとの關係は普通幼苗期、分けつ期、幼穂形成期、穂ばらみ期の四期に行うが、麦踏みは分けつ期まで、主として分けつを助長促進すると共に、徒長をおさえ麦を丈夫に育てるのを目的としている。それでこの作業を別々に行つても効果があるが、両方併せて行えば一層効果が高める事が出来る。普通土入れを先にし、後で麦踏みを行う。反対に行うと踏みつけられた茎葉の上に土がかゝり、かえつて発育を害する事がある。

次にこの様な暖い年には充分な管理が行われるとしても、やはり生育そのものは余り感心しない場合がかなりあるから、必ず窒素肥料は少な目に早く終る必要がある。さもないと必ず病害の発生、おくれ穂、倒伏等の障害が発生するから注意してほしい。  
(農業改良普及員)

### やなし 養鶏の葉 育雛のはなし



一月十三日岩瀬分館で全販連杉浦氏の講演要旨をメモしたもので文責は玉子にあり。

育雛の準備。コクシチエーム病予防のため消毒をせなければならぬ、方法として運動場は、バケツ用の中に木灰を入れて熱湯を注ぎ込みよく攪き廻して冷めない熱いうちにヒシヤクで大地に打ちつけるように撒布して打ち起す、この際如露などで撒く時は折角の熱湯が冷めて効果がうすらぐから如露は使はない方がよい器具や舎内は、クレオリン又は、クレンジールの二パーセント液(微温湯液)をくまなく撒布をする。

次に雛の注文は必前以て確實にして置く事が肝要で、俄か注文や又年々孵化場を變へるような事をせぬように気を付けねばならぬ、事欠やつきあたりバッタリではとうていよい雛は望れない。鶏種は、採卵養鶏であれば一代交配の雑種がよろしいでしょう。丈夫

で餌食いがよくて、よく産むで、然もつぶしが利く、白レックの雄に名古屋種の雌か、又はブリモスロツク雌とか云う工合に、但し各々純粹のものゝ一代雑種でない値うちがない飼養羽数。各自各々の技術と、資金と、労力等その環境を考慮に入れて定める特に家内中の協力を必要とする、主任が何か差向へあつた場合あれはお婆さんの鶏だ、又はお母さんの仕事だなど、言うて居ては、うまく行くものではない、皆なして協力して貰へなくては、よい結果は得られない。

育雛の時期。大勢は早めになつて来て居る、二月頃がよいではないでしょう、即ち二月に孵化すると八月頃には産み始めて、卵価の高い秋卵を産む、もし四月頃のものだと十一月でないと産み始めない、卵価が下り坂になつて産むようになる、然し二月雛は、気温が低いため多少保温費が嵩む、又中雛が梅雨期になつて鶏痘(ホーソー)にかかり易い事、始産して間もなく極めて軽い三パーセント位な(くびの羽毛が少し抜ける程度)換羽をすると言う欠点がある、けれども之れ等は少し注意すればよいから採算上早めの方が有利

かと思ふ。

次に、安物買いをせぬように、一羽や二羽のサーピスにほだされないうちに、系統のよいもの、假令ば一年に三〇〇卵産む鶏と、一五〇卵産む鶏とあつたとする、卵の数からいへば半分の一五〇個の損であるけれども、この一五〇卵は得てして春の俗に草卵と言ふ卵価の安い時に休産すると採算上半分以上の損失となる、系統のよい雛を以て予約して置いて、いよいよその時が来たら、育雛場万端整備して特に温度は九十度、これは温源の処ではなくて、雛の寝る所の雛の丈の高さの所でなければならぬ、育雛器、温源共に方法は選ばない、電気よかれ、練炭よかれ、下温上温何にしても、近くに経験者の先生のない限り自信のない方法はとらない方が安全である。

### 人造米を規格品に

#### 農林省で基準案決定

二十八年度産米の作況不良による食糧不足のピンチヒッターとして登場した人造米について、農林省は農林物資規格法の一部を改正、人造米をその適用品目に加えることになつ

た。これにより人造米は国立検査機関の検査に合格すれば、政府が認められた優良人造米として市販に供せられるわけである。

人造米の規格案として出された基準は次のようになつてゐる。

- 水分 一四%以下
- 一升の重量 三六〇g以上
- 硬さ 六・五キロ以上
- カロリ 百瓦三三五カロリ以上
- 繊維 〇・四%以下
- 灰分 〇・七%以下

尙この規格案は農村物資規格調査会に諮つて正式に決定され、この規格に合格したものは「日本農林規格」の証紙が張られるが、人造米は別にこの証紙がなければ売れないわけではないそうである。

当地方における人造米のメーカーとしては、幡豆郡一色町倉地澱粉化学工業があり、製品は「豊米」として市販に出され好評をうけているが十三号台風のため日産三十トンの増設工事を終つた処でストップ、約一千四百万円の損害を受けたといわれている。しかし一日二回ずつ床まで水のつかる中でも復旧作業を続けて再開し、盛んに製造している。(近く岡崎市にもできるそうです。)



第六回幸田町成人者名簿

昭和八年一月十六日生まれから  
昭和九年一月十五日生まれまで  
○印健康調査受検者

里	幸	芦	萩	枝	岩	新	鷺	高	大	坂	久	長
15 〇近藤五十鈴 〇鏡野 秀子	田9 〇腰原いづ子 〇神谷 信夫	谷27 〇夏目 重信 〇夏目三子 〇星野トモエ 〇松井とし子 〇佐々木久子	横落2 〇内藤 恵 〇内藤 志	〇小野 とく 〇都築 俊子	田4 〇都築 正雄 〇塩谷 一夫 〇本田 昇一 〇本田 俊子	田11 〇赤川 ユリ子 〇野沢 小市 〇鈴木 文雄 〇鈴木 里海	力13 〇志賀 正 〇志賀 敏一 〇志賀 敏一 〇志賀 敏一	草19 〇伊奈 幸雄 〇磯部アキ子 〇磯部アキ子 〇吉本 清子 〇吉本 清子	〇平松 佐加男 〇伊奈 幸雄 〇磯部アキ子 〇磯部アキ子 〇吉本 清子 〇吉本 清子	〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実	〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実 〇山本 実	〇藤江 実 〇藤江 実 〇藤江 実 〇藤江 実 〇藤江 実 〇藤江 実

計	右	公	示	す	る	新	市	海
318	(123)					光143	場12	谷14
〇長谷川典子	〇山田 照子	〇安藤 照子	〇大沢 京子	〇青山 辰代	〇中西 ミネ	〇松田 年子	〇前沢 年子	〇南島 公恵
〇西谷知鶴子	〇夏目まつ枝	〇林美 和子	〇原田 照子	〇大沢 京子	〇中西 ミネ	〇松田 年子	〇前沢 年子	〇南島 公恵
〇唐沢 幸子	〇高柳フミ子	〇北原 正枝	〇坂田八重子	〇水野 笑	〇横山こづ江	〇松田 年子	〇前沢 年子	〇南島 公恵
〇桑原 服恵	〇高柳フミ子	〇北原 正枝	〇坂田八重子	〇水野 笑	〇横山こづ江	〇松田 年子	〇前沢 年子	〇南島 公恵
〇桑原 服恵	〇高柳フミ子	〇北原 正枝	〇坂田八重子	〇水野 笑	〇横山こづ江	〇松田 年子	〇前沢 年子	〇南島 公恵

幸田町公民館長 本多伴吉



郷土史料 (その四十)

長嶺米

小野 宗重

愛知県では大正元年産米県賞検査が創始せられ、昭和十五年には米穀統制法が敷かれ、七年後の二十二年には国営検査と改制せられて来たが、大正以前全国産米の標準は各国即全国六十余ヶ国いづれも一定地区を設定し、其の土地から産した米を其の年の標準米として米相場が立てられた。参河国標準米は本町大字長嶺産米であった。この起原は詳かでないが元祿の頃と思はれる。約二百余年と云う長い間参河の米を代表して

来た大字長嶺米の由来等は後日を期し、この標準米に関する長嶺古老談を一つ附記する。
或る年長嶺庄屋某が先頭に美しく俵装した標準米を吉田(今の豊橋)まで送る途中、これも毎年將軍家へ献上する参河海産の名物佐久島コノワタ輸送の一団と出合った。「將軍へ献上の米だ」「コノワタだ」と双方先行を争つて仲々譲らない。この時長嶺の一人進み出て「吾等の持参いたす米こそは本年度参河標準米、江戸に送られ、やがて將軍様御用の御酒となるお米だ。肴は酒に後続するのが古米からの定法だ」と云つて先行したと云々……。

青空の下成人の喜びを分つ

第六回幸田町成人式

前夜のぐずついた空模様も晴れの日を祝うように桜の春さながらの暖

健康優良賞に輝く七名

かさ。式後 記念講演(県教育委員会指導部長依田百三郎先生) 祝宴、記念撮影、映画観賞(新東京行進曲)。

Table with columns: 区, 氏名, 生年月日, 身長, 体重, 胸囲, 握力, 視力, 職業. Lists names like 小野 信大, 志賀 敏, etc.

幸田町 社会教育委員会名簿 (第三回)

Large table listing committee members with columns: 資格, 氏名, 生年月日, 年令, 住居, 職業, 備考. Includes names like 尾崎 治郎吉, 鈴木 政司, etc.

### ◆炭火による

### 中毒の看護

冬季は室内における生活が多くなつて来ます、日本の家屋は暖房設備が充分に出来ないで暖をとるため方法として閉切つた室内で炭火に当つたりコタツの中に入つたりするのが多くなりますが、注意しなければならぬことは炭火による中毒です。毎年冬になると冬になりますと、ガス中毒の犠牲者が新聞の記事を賑わせますが、尊い人命を守る為には炭火による中毒についての知識を持ち、常に気をつけることによつて予防することが出来ます。

#### 一酸化炭素中毒の症状

頭痛、耳鳴、めまいなどが起り胸部胃部に圧迫感があり、心臓部に疼痛を覚へ顔面は鮮紅色に紅潮するのが特徴でむかつき嘔吐があり特有の筋肉疲労感があります。

脈は初めは速く小さく後に結滞し、ひどくなると呼吸促進症、強直運動麻痺、知覚失をきたし、昏睡状態に陥り何日か後に記憶力喪失躁狂などの精神障害を起すことがあります。

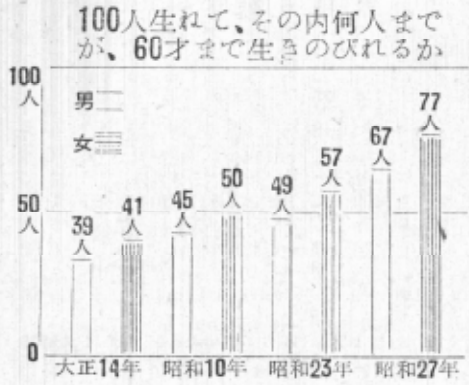
#### 看護の心得としては

少しも早く通風のよい場所に移し胸を開いて新鮮な空気を呼吸させますその際気をつけねばならないことは頭を低目に仰向きに寝かせ絶対安

静にし毛布や湯婆で体を温めますが、特に手足の保温に留意します。症状に依りて酸素吸入や人工呼吸も有効です、患者が話したがつてもなるべく黙つておられるようにさせます吐き気のある時は顔を横に向かせ気管へ入らないようにします、気を失つて、なかに、覚めないような時、苦しがつて暴れる時などは、直ぐ医師に連絡して手当をしなければなりません。

#### 予防としては

一酸化炭素は炭素及び炭素化合物の不完全燃焼によつて生ずるガスでありますから、家庭内では閉め切つた室内に炭火を沢山おこすとこの中毒を起しますから、室内の換気を時々行うことによつて防ぐことが出来ます。



昭和29年予防接種実施計画表

名	百日咳予防接種			種痘		定期健康診断と結核予防接種							
	1	2	3	接種	検診	深溝	萩	谷	幸田	幸田	坂小	崎小	所
坂崎小学校	1月28日(木)	2月25日(木)	3月25日(木)	2月13日(土)	2月20日(土)	市海	幸萩	三機	新岩	高力	久保	長嶺	区域
幸田	1月29日(金)	2月26日(金)	3月26日(金)	2月15日(月)	2月22日(月)	3月9日(火)	2月3日(水)	2月8日(月)	3月8日(月)	3月3日(水)			ツクリン
萩	2月1日(月)	3月1日(月)	3月29日(月)	2月16日(火)	2月23日(火)	3月11日(木)	2月5日(金)	2月10日(水)	3月10日(木)	3月5日(金)			検診
深溝	2月2日(火)	3月2日(火)	3月30日(火)	2月17日(水)	2月24日(水)	3月16日(火)	2月19日(金) 幸田町公民館		3月15日(月) 幸田小学校				レントゲン
接種時間	9時30～12時			9.30～12.00		9.30分～12.00時 レントゲン10時～14時							
対象	初回昭和28年6月～9月生 追加 27年2月～5月生			生後2月～12月		小中学生 入学前の児童 結核患者の家族							
免除者	先天性心臓病 有熱患者			栄養障害者 皮膚病重症熱病		現在結核患者							





育児メモ

一、お乳の、のませ方

1 母乳の場合
生後一週間位の間の赤ちゃん授乳は母親は寝ていて与えても差支えないが、その後は赤ちゃんを寝々膝の上に抱きかゝえて与えるようにする。この時母親は新聞雑誌等を読んだり他人と話しなどすることはなるべくさけないものです。なぜならば赤ちゃんは乳をのもうと母親は乳を与えようとして始めて授乳が行われるからです。

2 牛乳の場合

赤ちゃんは寝たままでも抱いたままでもよいがただ牛乳瓶の調節に気を付けなければならぬ。この際乳首を少し低目にして牛乳が何時も乳首に入っているようにする、そして空気が瓶の底にあるようにしなければならぬ。

こうしなければ赤ちゃんはお乳を呑んだり空気をすったりすることが出来ないからです。この場合牛乳の温度は攝氏四〇度位ですが、まず与える前に手の甲に二三滴落して見て、そう熱く感じないのがよい。母親が自分で飲んでみて加減を見ることは余り感心できなく、さけたいものです。

人口動態 (12月分)

Table with columns for birth, death, marriage, and divorce, including sub-categories for male and female, and cumulative totals.

最近四カ年の動態

Table showing population trends for the years 25, 26, 27, and 28, covering birth, death, marriage, and divorce.

読みかきてくる人

Table listing countries and their percentages of readers, including Japan, USA, France, etc.

増産百語

天命十訓 (二)

天命、当時貧賤なり。貧賤なれば貧賤なるところ、即ち天性自然なり。天性自然の貧賤にしたがつて、富貴を尊敬し、身分をへりくだり、春秋昼夜、朝夕、夜半に至るまで、家業を励む。これを道という。この貧賤の道は、しばらくも離るべからず。離るゝときは、貧賤の道にあらず。貧賤の道をつとめずして、貧賤の勤勞に怠れば、果して貧賤の道にそむく貧賤の憂之を免れず。貧賤の道にそむかば、貧賤の憂いを免れずして、後悔せざるものは社会に少し。又、曰く貧賤に素して貧賤ににう。君子、入るとして自得せざるなし。

(二宮尊徳翁の言葉)

訂正

Table of corrections with columns for department, personnel, and amount, including entries for '坂崎組'.

幸田町招魂社常夜灯寄附金
広報四六号六頁に掲載の表中誤りがありましたので、謹んで訂正いたします。



育児講座

(一)

一、ミルク入グリス粥(六カ月頃)
材料 米三勺 水一合五勺
牛乳五勺 塩少々

米を洗つて乾すと米粒が脆く砕け易くなる。これを乾いた布巾に包んで摺小木で軽くたゞき一粒の米を七八つに割り、細目の篩で粉と粒にわけ粒の方を使う。

小鍋に定量の水を入れ沸騰した時米粒を入れ再び沸騰した時火を弱め静かに沸騰を続け、おねばをこぼさぬよう注意して四十分位煮た後、牛乳を加え攪拌して五分位で塩を少し加えて火からおろし五分位蒸す。

粥を三勺位炊く場合少くとも二三倍炊きミルクを作るに必要な分をとりわけ牛乳を加え味をつける。

二、りんごジャム

材料りんご(四〇匁)砂糖四十匁
りんごをよく洗い皮付のまま四ツ割にし、小口からいちよう型に切り鍋に入れ水を極少量加えて火にかけ、煮軟くなつた時おろしてうらこしにかける。一方鍋に残つた煮汁に砂糖を入れ火にかけて砂糖が汁にとけブクブク艶のよい泡になつた時、うらこしりんごを入れてゆつくり艶のでるまで煮、まだ汁気のある軟かい位の中に火からおろし、トーストに少しつけて与える。

林

詠う御歌会始め

一般詠進六千三百七十首

天皇陛下

ほのぼのと夜はあけそめぬ静かなる  
那須野の林鳥の声して

皇后宮

から松の林をゆけばめづらしく霧縹  
のかゝる枝も見えけり

皇太子殿下

旅路より帰りて宿る軽井沢色づく林  
は母国の香にみつ

高松宮殿下

いたやぶな梢さまさまに色かへてお  
もむき深く生ひしげる見ゆ

高松宮妃

朝日さしてくれないにはゆ雪ふかき  
蔵王の山の樹氷のはやし

三笠宮殿下

武蔵野はいまだも広し人なくて林に  
かゝる日の大いなる

三笠宮妃

いづくにかせらぎの音きこゆれど  
林はつきずおく深くして

召歌

下草の朽葉の色あかるきに楢林陽  
はあたゝかに照る 香取秀治郎

朝の日もよろこびて照る白樺の林の  
梢若芽だちたり 小杉国太郎

選者

○軽やかに林過ぎ行く朝に鳥のなく

音をふとまねびけり 尾上 八郎  
○楢林わが葉の光青やかに行く細み  
ちの奥の知られず 窪田 通治

○武蔵野の林の中をさまよひしわが  
若き日も今ははるけし 吉井 勇

○口はらは夕べ紫たなびきて林林の  
静まりにけり 土屋 文明

○たじろがで通りゆくこそ蔵しけれ  
林は春の草ももえたり尾山篤二郎

入選歌 (十五首)

愛知知多郡東浦町 内藤庄蔵  
朝焼の山を背にして高原の白樺林ひ  
かりおびたり

泉

昭和三十年歌会始めの御  
題はいずみと一月十二日  
宮内庁から発表された。

今年から一円より小さいお金がつ  
かえなくなりました。一銭、  
十銭、五十銭など五十九種類あ  
つて、六月までの間に銀行や郵  
便局でとりかえます。こういう  
小銭は十一億六千万円もある管  
だそうです。



二月

二月を「きさらぎ月」というのは、  
正月は長閑でどことなく暖かい柔か

い感じがしていたが、この月になる  
と、又冴え返つて寒さが加わり、そ  
のため、更に衣を重ねるといふと  
ころから、「衣更着」というのであ  
る。しかし、正月に睦月、二月に衣  
更着月、三月に弥生月等の異名があ  
るのは、昔まだ太陽暦がなくて太陰  
暦のみ用いていた頃に起つたのであ  
るから、これを今日の気候に当てる  
と少しずつ異つて来ている。即ち陰  
暦は太陽暦より約一カ月位遅れてい  
て、四季を分けるにも、正月二月三  
月が春、四月五月六月が夏という風  
になつてゐるから、今日の太陰暦に  
おける三、四、五月が春であり、六  
七、八月が夏であるのと大分の差が  
ある。故に月の異名にしても、これ  
を今日の太陽暦に当てはめては余程  
感じの異つてゐるのはやむを得ない  
。ところが二月の異名には前記の衣  
更着月の外に雪消月、梅見月、初花月  
、小草生月、早緑月、雁帰月、如月  
、令月、仲春、夾鐘等がある。衣更  
着月や梅見月は今日の気候ともあつ  
てゐるが、雪消月の雪は消えるどこ  
ろか、十二月や一月よりも多く降る  
。初花月、小草生月、早緑月、雁帰  
月等いうは今日でいえば、皆三四月  
の時候である。併し春といふ、夏と  
いふ、又秋とか冬とかいふ、月が変  
つて急に時候が違つて来るのではな

く、冬の光景の中に春があり、春の  
光景の中に既に夏は来ているので、  
二月の雪の中に梅が咲き出る如く、  
もう寒い中にも何処かに春らしい気  
分が漂い、空が晴れて風のない日な  
どは綿入れの背中に吸い込む太陽の  
光も、ぼかぼかか春のように暖いの  
である。  
「鶯の口もと寒き二月かな」とい  
う句は、春めきをめて何処かに堅いと  
ころのある二月の気色をよくいゝつ  
くしてゐる。

みんなが春を呼んでゐる

- 一、小川の氷もとけたのに  
北風ぶるゝん まだ寒い  
早くれんげの花よ咲け  
みんなが春を呼んでゐる。
- 二、枯草焼くのか夕やけの  
お空に煙がゆれてゐる  
早く顔出せつくしんぼ  
みんなが春を呼んでゐる。
- 三、一日たんぼで風の中  
とんとん麦ふみや日も沈む  
早くもえろよ睦の草木も  
みんなが春をよんでゐる。